

平成25年度  
決算の概要

長野市

平成25年度 長野市 一般会計・特別会計の決算総括

単位:千円

		歳入総額	歳出総額	形式収支	翌年度へ繰越す べき財源	実質収支	
		A	B	C=A-B	D	C-D	
一 般 会 計	25年度	159,310,089	152,258,999	7,051,090	5,132,917	1,918,173	
	24年度	151,115,935	146,533,478	4,582,457	3,612,266	970,191	
	増 減	8,194,154	5,725,521	2,468,633	1,520,651	947,982	
特 別 会 計	1 国民健康保険特別会計	25年度	37,231,129	36,015,574	1,215,555	0	1,215,555
		24年度	36,414,028	35,237,609	1,176,419	0	1,176,419
		増 減	817,101	777,965	39,136	0	39,136
	★ 2 住宅新築資金等貸付事業特別 会計	25年度	8,151	7,941	210	0	210
		24年度	15,467	15,349	118	0	118
		増 減	△ 7,316	△ 7,408	92	0	92
	3 駐車場事業特別会計	25年度	242,926	242,915	11	0	11
		24年度	274,262	274,252	10	0	10
		増 減	△ 31,336	△ 31,337	1	0	1
	4 飯綱高原スキー場事業特別会 計	25年度	95,709	95,511	198	0	198
	24年度	95,372	95,164	208	0	208	
	増 減	337	347	△ 10	0	△ 10	
★ 5 母子寡婦福祉資金貸付事業特 別会計	25年度	71,069	22,041	49,028	0	49,028	
	24年度	81,439	42,636	38,803	0	38,803	
	増 減	△ 10,370	△ 20,595	10,225	0	10,225	
6 介護保険特別会計	25年度	29,874,808	29,709,978	164,830	0	164,830	
	24年度	28,885,529	28,782,816	102,713	0	102,713	
	増 減	989,279	927,162	62,117	0	62,117	
★ 7 授産施設特別会計	25年度	73,443	73,369	74	0	74	
	24年度	73,655	73,562	93	0	93	
	増 減	△ 212	△ 193	△ 19	0	△ 19	
8 鬼無里大岡観光施設事業特別 会計	25年度	81,184	80,923	261	0	261	
	24年度	65,080	64,816	264	0	264	
	増 減	16,104	16,107	△ 3	0	△ 3	
9 後期高齢者医療特別会計	25年度	4,106,743	4,103,564	3,179	0	3,179	
	24年度	4,104,059	4,091,717	12,342	0	12,342	
	増 減	2,684	11,847	△ 9,163	0	△ 9,163	
※※ 10 公共料金等集合支払特別会計	25年度	1,660,733	1,660,733	0	0	0	
	24年度	1,594,095	1,594,095	0	0	0	
	増 減	66,638	66,638	0	0	0	
特 別 会 計	25年度	71,785,162	70,351,816	1,433,346	0	1,433,346	
合 計	24年度	70,008,891	68,677,921	1,330,970	0	1,330,970	
	増 減	1,776,271	1,673,895	102,376	0	102,376	
合 計	25年度	231,095,251	222,610,815	8,484,436	5,132,917	3,351,519	
	24年度	221,124,826	215,211,399	5,913,427	3,612,266	2,301,161	
	増 減	9,970,425	7,399,416	2,571,009	1,520,651	1,050,358	

★＝普通会計に整理する特別会計

※＝一般会計の25年度は、歳入総額及び歳出総額から借換債2,941,300千円を除いている。

※※＝公共料金等集合支払特別会計は、他会計と重複するため、合計には含めていない。

## 一般会計・特別会計の主な増減

( )内前年度増減額  
借換債を除く

一般会計と全ての特別会計において、黒字となりました。

### <一般会計>

【歳入】・・・**1,593.1億円** (+81.9億円)

- ▶ 地域の元気臨時交付金、社会資本整備総合交付金等の増により、国庫支出金が53.1億円増
- ▶ プロジェクト事業等にかかる建設債、臨時財政対策債の増により、市債が40.2億円増
- ▶ 介護基盤緊急整備等特例交付金、地域の元気市町村交付金等の増により、県支出金が5.2億円増
- ▶ 市たばこ税、市民税、固定資産税等の増により、市税が5.0億円増

【歳出】・・・**1,522.6億円** (+57.3億円)

- ▶ プロジェクト事業の本格化や経済対策の実施により、普通建設事業費が96.1億円増
- ▶ 障害者給付費や保育士等処遇改善のための補助金等の増により、扶助費が4.0億円増
- ▶ 市債残高の減少に伴う市債元利償還金の減により、公債費が13.9億円減
- ▶ 病院事業会計繰入金等の減により、補助費等が8.0億円減

### <国民健康保険特別会計>

【歳入】・・・**372.3億円** (+8.2億円)

- ▶ 医療費の増及び前期高齢者の加入率の増により、前期高齢者交付金が4.8億円増
- ▶ 調整対象基準額等の増などにより、療養給付費負担金が2.0億円増

【歳出】・・・**360.2億円** (+7.8億円)

- ▶ 一般被保険者分の医療費の増により、保険給付費が4.9億円増
- ▶ 国民健康保険加入者1人当たりの負担額の増により、後期高齢者支援金等が2.1億円増

### <介護保険特別会計>

【歳入】・・・**298.7億円** (+9.9億円)

- ▶ 保険給付費の増等により、国庫支出金が2.9億円増、支払基金交付金が2.2億円増
- ▶ 第1号被保険者の増により、保険料が1.9億円増

【歳出】・・・**297.1億円** (+9.3億円)

- ▶ 利用者の増等により、保険給付費が9.8億円増
- ▶ 地域包括センターの増設により、地域支援事業費が0.5億円増

### <後期高齢者医療特別会計>

【歳入】・・・**41.1億円** (+0.0億円)

- ▶ 被保険者の増により、保険料が0.3億円増
- ▶ 事務費負担金の減により、一般会計繰入金が0.3億円減

【歳出】・・・**41.0億円** (+0.1億円)

- ▶ 被保険者の増により、後期高齢者医療広域連合納付金が0.1億円増

## 長野市 企業会計の決算概要

単位:千円

		収 益 的 収 支			資 本 的 収 支		
		収 入	支 出	収 支	収 入	支 出	収 支
産業団地事業会計	25年度	695,053	572,913	122,140	0	544,856	△ 544,856
	24年度	233,842	174,366	59,476	200,000	614,299	△ 414,299
	増減	461,211	398,547	62,664	△ 200,000	△ 69,443	△ 130,557
水道事業会計	25年度	7,013,709	5,968,273	1,045,436	2,485,322	4,932,529	△ 2,447,207
	24年度	6,857,739	6,075,583	782,156	2,284,252	4,826,121	△ 2,541,869
	増減	155,970	△ 107,310	263,280	201,070	106,408	94,662
下水道事業会計	25年度	11,455,643	10,810,618	645,025	4,880,152	10,487,356	△ 5,607,204
	24年度	10,956,231	10,888,669	67,562	7,110,705	11,910,053	△ 4,799,348
	増減	499,412	△ 78,051	577,463	△ 2,230,553	△ 1,422,697	△ 807,856
病院事業会計	25年度	13,343,188	13,057,891	285,297	631,809	1,079,049	△ 447,240
	24年度	12,876,847	12,410,936	465,911	727,429	1,477,826	△ 750,397
	増減	466,341	646,955	△ 180,614	△ 95,620	△ 398,777	303,157
戸隠観光施設事業会計	25年度	28,183	114,809	△ 86,626	64,030	64,033	△ 3
	24年度	29,893	120,773	△ 90,880	1,137,750	1,144,471	△ 6,721
	増減	△ 1,710	△ 5,964	4,254	△ 1,073,720	△ 1,080,438	6,718
企業会計合計	25年度	32,535,776	30,524,504	2,011,272	8,061,313	17,107,823	△ 9,046,510
	24年度	30,954,552	29,670,327	1,284,225	11,460,136	19,972,770	△ 8,512,634
	増減	1,581,224	854,177	727,047	△ 3,398,823	△ 2,864,947	△ 533,876

### 企業会計の主な増減

赤字となっている会計（収支）においては、損益勘定留保資金等を補てんすることにより、資金不足となる会計はありませんでした。

#### <産業団地事業会計>

- 綿内流通ターミナル貸付特約期間満了に伴う用地売上収益等(+4.6億円)の増により、収益的収入が増
- 造成にかかる用地開発費(▲0.7億円)の減により、資本的支出が減

#### <水道事業会計>

- 料金改定に伴う給水収益(+2.5億円)の増等により、収益的収入が増
- 犀川浄水場天日乾燥床築造事業など建設改良費(+1.9億円)の増により、資本的支出が増

#### <下水道事業会計>

- 他会計負担金(+4.9億円)の増等により、収益的収入が増
- 流域関連公共下水道事業費(▲5.9億円)の減等により、資本的支出が減

#### <病院事業会計>

- 入院収益など医業収益(+7.2億円)の増等により、収益的収入が増
- ラルス棟建築工事の終了などによる病院建設費(▲4.3億円)の減等により、資本的支出が減

#### <戸隠観光施設事業会計>

- 他会借入金利息などの減により、収益的費用が微減
- 他会計出資金及び長期借入金償還金(▲10.0億円)の皆減等より、資本的収入・支出が減

平成25年度 長野市一般会計決算総括表

(単位：千円)

区 分	25年度	24年度	前 年 度 対 比	
			増 減 額	増 減 率
歳 入 金 額	162,251,389 ( 159,310,089 )	151,115,935	11,135,454 ( 8,194,154 )	7.4 ( 5.4 )
歳 出 金 額	155,200,299 ( 152,258,999 )	146,533,478	8,666,821 ( 5,725,521 )	5.9 ( 3.9 )
歳入歳出差引	7,051,090	4,582,457	2,468,633	53.9
翌年度に繰越すべき財源	5,132,917	3,612,266	1,520,651	42.1
実質収支額	1,918,173	970,191	947,982	97.7

※ ( ) 内は借換債2,941,300千円を除いた額

平成25年度 一般会計款別決算

( 歳 入 )

(単位:千円, %)

区 分	25年度		24年度		前 年 度 対 比	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	57,513,402	36.1	57,018,010	37.7	495,392	0.9
2 地 方 譲 与 税	1,297,813	0.8	1,361,227	0.9	△ 63,414	△ 4.7
3 利 子 割 交 付 金	104,353	0.1	126,233	0.1	△ 21,880	△ 17.3
4 配 当 割 交 付 金	153,341	0.1	83,623	0.1	69,718	83.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	258,823	0.2	19,170	0.0	239,653	1,250.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	4,077,179	2.6	4,112,229	2.7	△ 35,050	△ 0.9
7 ゴルフ場利用税交付金	58,794	0.0	60,178	0.0	△ 1,384	△ 2.3
8 自動車取得税交付金	364,675	0.2	361,363	0.2	3,312	0.9
9 地 方 特 例 交 付 金	185,630	0.1	185,892	0.1	△ 262	△ 0.1
10 地 方 交 付 税	25,552,018	16.0	25,609,989	16.9	△ 57,971	△ 0.2
11 交通安全対策特別交付金	81,802	0.1	84,324	0.1	△ 2,522	△ 3.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	2,658,017	1.7	2,667,165	1.8	△ 9,148	△ 0.3
13 使 用 料 及 び 手 数 料	2,786,057	1.7	2,767,566	1.8	18,491	0.7
14 国 庫 支 出 金	23,114,722	14.5	17,800,109	11.8	5,314,613	29.9
15 県 支 出 金	7,996,968	5.0	7,480,934	4.9	516,034	6.9
16 財 産 収 入	890,663	0.5	870,322	0.6	20,341	2.3
17 寄 附 金	71,926	0.0	82,908	0.1	△ 10,982	△ 13.2
18 繰 入 金	1,212,533	0.8	1,194,939	0.8	17,594	1.5
19 繰 越 金	4,097,361	2.6	5,002,709	3.3	△ 905,348	△ 18.1
20 諸 収 入	8,219,112	5.2	9,628,345	6.4	△ 1,409,233	△ 14.6
21 市 債	18,614,900	11.7	14,598,700	9.7	4,016,200	27.5
合 計	159,310,089	100.0	151,115,935	100.0	8,194,154	5.4

※ 25年度の市債は、借換債2,941,300千円を除いた額

## 一般会計歳入決算の主な増減

( )内前年度増減額  
< >内前年度増減率  
借換債を除く

### <市税> 575億1千万円 (+5億円) <+0.9%>

景気回復の影響等による法人市民税の増、新增築分家屋の増等による固定資産税及び都市計画税の増、税源移譲による市たばこ税の増

- 個人市民税 194億7千万円(+0.1億円)、法人市民税 64億4千万円(+0.8億円)
- 固定資産税 224億7千万円(+0.5億円)(交付金含む)、都市計画税 37億6千万円(+0.3億円)
- 市たばこ税 26億3千万円(+2.8億円)

### <譲与税・交付金> 65億8千万円 (+1億9千万円) <+2.9%>

- 株価の上昇などによる株式等譲渡所得割交付金の増(+2.4億円)
- 株式配当の増加などによる配当割交付金の増(+0.7億円)

### <地方交付税> 255億5千万円 (▲6千万円) <▲0.2%>

臨時財政対策債への振替分の増による普通交付税の減、耐震診断事業費等の減による特別交付税の減

- 普通交付税 234億5千万円(▲0.1億円)、特別交付税 21億円(▲0.5億円)

### <国庫支出金> 231億1千万円 (+53億1千万円) <+29.9%>

- 国の経済対策にかかる地域の元気臨時交付金の皆増(+18.9億円)
- 南長野運動公園総合球技場整備事業等にかかる社会資本整備総合交付金の増(+16.3億円)
- 小中学校耐震化事業等にかかる学校施設環境改善交付金の増(+4.2億円)

### <県支出金> 80億円 (+5億2千万円) <+6.9%>

- 小規模特別養護老人ホーム等整備にかかる介護基盤緊急整備等特例交付金の増(+3.3億円)
- 国の経済対策にかかる地域の元気市町村交付金の皆増(+2.1億円)
- 保育士等処遇改善特例事業にかかる安心こども基金交付金の増(+2.1億円)

### <繰入金> 12億1千万円 (+2千万円) <+1.5%>

- 職員退職手当基金繰入金の増(+2.5億円)、地域振興基金繰入金の増(+1.8億円)
- 財政調整基金繰入金の減(▲3.0億円)

### <繰越金> 41億円 (▲9億1千万円) <▲18.1%>

- 24年度決算に伴う純繰越金の減(▲15.3億円)

### <諸収入> 82億2千万円 (▲14億1千万円) <▲14.6%>

- 戸隠観光施設事業会計からの長期貸付金返還金の皆減(▲10.0億円)
- 中小企業振興資金貸付預託金元金収入の減(▲2.3億円)

### <市債> 186億1千万円 (+40億2千万円) <+27.5%>

- 小中学校耐震化事業、南長野運動公園総合球技場整備事業等にかかる建設債の増(+38.3億円)
- 臨時財政対策債の増(+9.8億円)、地域振興事業債の減(▲9.5億円)

平成25年度 一般会計目的別決算

( 歳 出 )

(単位:千円, %)

区 分	25年度		24年度		前 年 度 対 比	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	719,677	0.5	759,029	0.5	△ 39,352	△ 5.2
2 総 務 費	15,522,284	10.2	14,444,832	9.8	1,077,452	7.5
3 民 生 費	45,327,721	29.8	44,777,271	30.5	550,450	1.2
4 衛 生 環 境 費	11,557,606	7.6	11,714,559	8.0	△ 156,953	△ 1.3
5 労 働 費	365,104	0.2	466,160	0.3	△ 101,056	△ 21.7
6 農 林 業 費	1,833,982	1.2	2,143,724	1.5	△ 309,742	△ 14.4
7 商 工 観 光 費	9,197,209	6.0	10,051,085	6.9	△ 853,876	△ 8.5
8 土 木 費	24,515,944	16.1	20,937,436	14.3	3,578,508	17.1
9 消 防 費	4,515,419	3.0	4,647,241	3.2	△ 131,822	△ 2.8
10 教 育 費	20,220,743	13.3	16,524,610	11.3	3,696,133	22.4
11 災 害 復 旧 費	330,385	0.2	526,593	0.4	△ 196,208	△ 37.3
12 公 債 費	18,152,925	11.9	19,540,938	13.3	△ 1,388,013	△ 7.1
合 計	152,258,999	100.0	146,533,478	100.0	5,725,521	3.9

※ 25年度の公債費は、借換債2,941,300千円を除いた額



## 一般会計歳出決算(目的別)の概要

( )内前年度増減額  
< >内前年度増減率  
借換債を除く

### <総務費> 155億2千万円 (+10億8千万円) <+7.5%>

- 事業の本格実施に伴う第一庁舎・長野市民会館建設事業費の増 (+12.1億円)
- 退職者数の増に伴う退職手当の増 (+5.8億円)
- 長野駅東口バス待機場等整備事業費の増 (+3.4億円)

### <民生費> 453億3千万円 (+5億5千万円) <+1.2%>

- 小規模特別養護老人ホーム整備など、介護保険関連サービス基盤整備補助金の増 (+4.2億円)
- 給付件数の増加等に伴う障害者(児)介護給付費・訓練等給付費の増 (+3.3億円)
- 保険給付費の増加に伴う介護保険特別会計繰出金の増 (+1.4億円)

### <衛生環境費> 115億6千万円 (▲1億6千万円) <▲1.3%>

- 事業の本格実施に伴う斎場新設事業費の増 (+2.4億円)
- 病院事業会計に対する企業債利息等にかかる繰出金の減 (▲1.8億円)
- 子宮頸がん等ワクチン接種にかかる事業費の減 (▲0.9億円)

### <農林業費> 18億3千万円 (▲3億1千万円) <▲14.4%>

- 農業者育成事業費の増 (+0.2億円)
- 前年度の繰上償還に伴う農林漁業資金借入補給金の減 (▲1.3億円)
- 事業量変動による県営土地改良事業負担金の減 (▲1.3億円)

### <商工観光費> 92億円 (▲8億5千万円) <▲8.5%>

- 地域振興のための地域総合整備資金貸付(ふるさと融資)の増 (+1.6億円)
- 用地取得助成件数の増に伴う工場等立地対策補助金の増 (+1.1億円)
- 戸隠観光施設事業会計の資本強化及び財務状況改善のための出資金の皆減 (▲10.0億円)

### <土木費> 245億2千万円 (+35億8千万円) <+17.1%>

- 事業の本格実施に伴う南長野運動公園総合球技場整備事業費の増 (+11.2億円)
- 北部幹線改良事業費の増 (+6.7億円)
- 大雪に伴う道路除雪費の増 (+2.9億円)

### <教育費> 202億2千万円 (+37億円) <+22.4%>

- 国の経済対策や緊急防災・減債事業債活用による小中学校耐震化事業費の増 (+30.1億円)
- 北部スポーツ・レクリエーションパーク建設事業費の増 (+6.8億円)
- 川中島公民館建設事業費の増 (+3.0億円)

### <災害復旧費> 3億3千万円 (▲2億円) <▲37.3%>

- 豪雨災害の減による道路・河川災害復旧費などの減

### <公債費> 181億5千万円 (▲13億9千万円) <▲7.1%>

- 市債残高の減少に伴う元利償還金の減

平成25年度 一般会計性質別決算  
(歳 出)

(単位:千円, %)

区 分		25年度		24年度		前 年 度 対 比		
		決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率	
義 務 的 経 費	人 件 費	22,352,738	14.7	22,373,917	15.3	△ 21,179	△ 0.1	
	扶 助 費	26,881,653	17.6	26,480,940	18.1	400,713	1.5	
	公 債 費	18,152,840	11.9	19,540,853	13.3	△ 1,388,013	△ 7.1	
	計	67,387,231	44.2	68,395,710	46.7	△ 1,008,479	△ 1.5	
投 資 的 経 費	普通建設事業費	33,294,764	21.9	23,686,661	16.2	9,608,103	40.6	
	内 訳	補 助	15,451,279	10.1	9,937,428	6.8	5,513,851	55.5
		単 独	17,843,485	11.8	13,749,233	9.4	4,094,252	29.8
	災 害 復 旧 費	330,385	0.2	526,593	0.3	△ 196,208	△ 37.3	
	計	33,625,149	22.1	24,213,254	16.5	9,411,895	38.9	
そ の 他 の 経 費	物 件 費	16,645,975	10.9	16,801,513	11.5	△ 155,538	△ 0.9	
	補 助 費 等	12,451,928	8.2	13,255,131	9.0	△ 803,203	△ 6.1	
	貸 付 金	6,583,578	4.3	6,684,838	4.6	△ 101,260	△ 1.5	
	そ の 他	15,565,138	10.3	17,183,032	11.7	△ 1,617,894	△ 9.4	
	計	51,246,619	33.7	53,924,514	36.8	△ 2,677,895	△ 5.0	
合 計		152,258,999	100.0	146,533,478	100.0	5,725,521	3.9	

※ 25年度公債費の元金償還金は、借換債2,941,300千円を除いた額

## 一般会計歳出決算(性質別)の主な増減

( )内前年度増減額  
< >内前年度増減率  
借換債を除く

### <義務的経費> 673億9千万円(▲10億1千万円)<▲1.5%> 構成比44.2%

#### ☆ 人件費 223億5千万円 (▲2千万円)<▲0.1%>

- ▶ 退職者数の増に伴う退職金の増(+5.8億円)
- ▶ 給与減額支給措置に伴う一般職給料の減(▲4.5億円)
- ▶ 長期負担金の減率等による共済組合負担金の減(▲1.9億円)

#### ☆ 扶助費 268億8千万円 (+4億円)<+1.5%>

- ▶ 給付件数の増加等に伴う障害者(児)介護給付費・訓練等給付費の増(+3.3億円)
- ▶ 保育士等処遇改善特例事業の実施に伴う私立保育所運営費補助金の増(+1.0億円)
- ▶ 受給者の増加に伴う生活保護費の増(+0.7億円)

#### ☆ 公債費 181億5千万円 (▲13億9千万円)<▲7.1%>

- ▶ 市債残高の減少に伴う元利償還金の減

### <投資的経費> 336億3千万円(+94億1千万円)<+38.9%> 構成比22.1%

#### ☆ 普通建設事業費 332億9千万円 (+96億1千万円)<+40.6%>

- ・ 補助事業費 154億5千万円 (+55億1千万円)<+55.5%>
  - ▶ 櫻ヶ岡中学校校舎改築など小中学校耐震化事業費(補助分)の増(+13.5億円)
  - ▶ 南長野運動公園総合球技場整備事業費の増(+11.2億円)
  - ▶ 北部幹線改良事業費の増(+7.0億円)
- ・ 単独事業費 178億4千万円 (+40億9千万円)<+29.8%>
  - ▶ 吉田小学校校舎改築など小中学校耐震化事業費(単独分)の増(+16.6億円)
  - ▶ 第一庁舎・長野市民会館建設事業費(単独分)の増(+9.4億円)
  - ▶ 北部スポーツ・レクリエーションパーク建設事業費の増(+6.8億円)

#### ☆ 災害復旧費 3億3千万円 (▲2億円)<▲37.3%>

- ▶ 豪雨災害の減による道路・河川災害復旧費などの減

### <その他の経費> 512億5千万円(▲26億8千万円)<▲5.0%> 構成比33.7%

#### ☆ 物件費 166億5千万円 (▲1億6千万円)<▲0.9%>

- ▶ 資産税評価替のための標準宅地鑑定業務委託費の増(+0.9億円)
- ▶ 子宮頸がん等ワクチン接種にかかる事業費の減(▲0.9億円)
- ▶ 県の事業縮小に伴う緊急雇用創出事業等の減(▲0.9億円)

#### ☆ 補助費等 124億5千万円 (▲8億円)<▲6.1%>

- ▶ 病院事業会計に対する企業債利息等にかかる繰出金の減(▲1.8億円)
- ▶ 利用実績に伴うおでかけパスポート事業補助金の減(▲0.8億円)

#### ☆ 貸付金 65億8千万円 (▲1億円)<▲1.5%>

- ▶ 融資額の減に伴う中小企業振興資金融資預託金の減(▲2.3億円)

#### ☆ その他 155億7千万円 (▲16億2千万円)<▲9.4%>

- ▶ 戸隠観光施設事業会計の資本強化及び財務状況改善のための出資金の皆減(▲10.0億円)
- ▶ 合併特例債による積立期間の終了に伴う地域振興基金積立金の減(▲9.9億円)

### 【市税の推移】

市税全体のこれまでの推移を見ると、平成9年度の624億円をピークに減少が続きましたが、16年度の合併で増加に転じ、18年度以降の税制改正や税源移譲等により20年度609億円まで回復しました。しかし、21年度は景気後退の影響による個人市民税、法人市民税など大幅な減少（△28億円）となり、以降、24年度では570億円と減少が続きました。

25年度においては、市税全体で前年度対比、+5億円の575億円となりました。

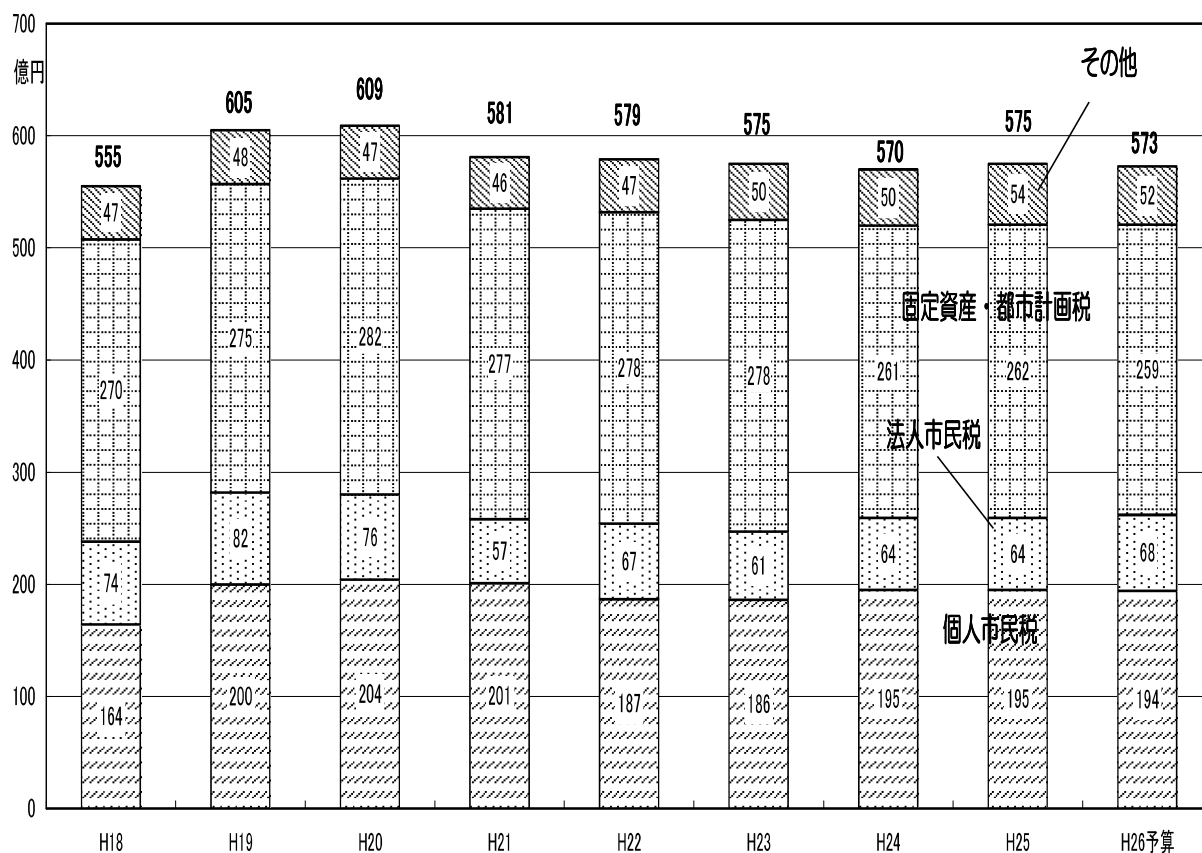
このうち、個人市民税は、課税対象となる24年度所得の低迷により、調定額は前年度を下回ったものの収納率の向上により、前年度対比+0.1億円の195億円となりました。

また、法人市民税は、景気回復影響などにより、金融保険、建設業などの業績が回復したことから、前年度対比+1億円の64億円となりました。

固定資産税（交付金含む）及び都市計画税は、新增築分家屋の増などにより、前年度対比+1億円の262億円となりました。

その他、法人実効税率の引き下げ等に伴い、市たばこ税が県から市への税源移譲により+3億円となったほか、事業所税や軽自動車税等の増加により、その他の税全体では54億円となりました。

市税の推移



### 【市債残高等の推移】

平成25年度末の一般会計における市債残高は、プロジェクト事業の本格化に伴う建設債や臨時財政対策債など借入れの増加により、前年度対比+23億円、1.7%の増の1,332億円となりました。しかしながら、市債借入れが膨らんだオリンピック以降は、毎年の借入額をできる限り抑制し、残高の縮減に努めてきたことから、2度の合併で町村の残高を引継いだものの、ピーク時の9年度末残高1,921億円と比べ、589億円減の状況となっています。

また、借入れに当たっては、元利償還時に地方交付税措置等、財源の手当がある有利な市債（合併特例債、緊急防災・減災事業債等）を優先して借入れてきました。

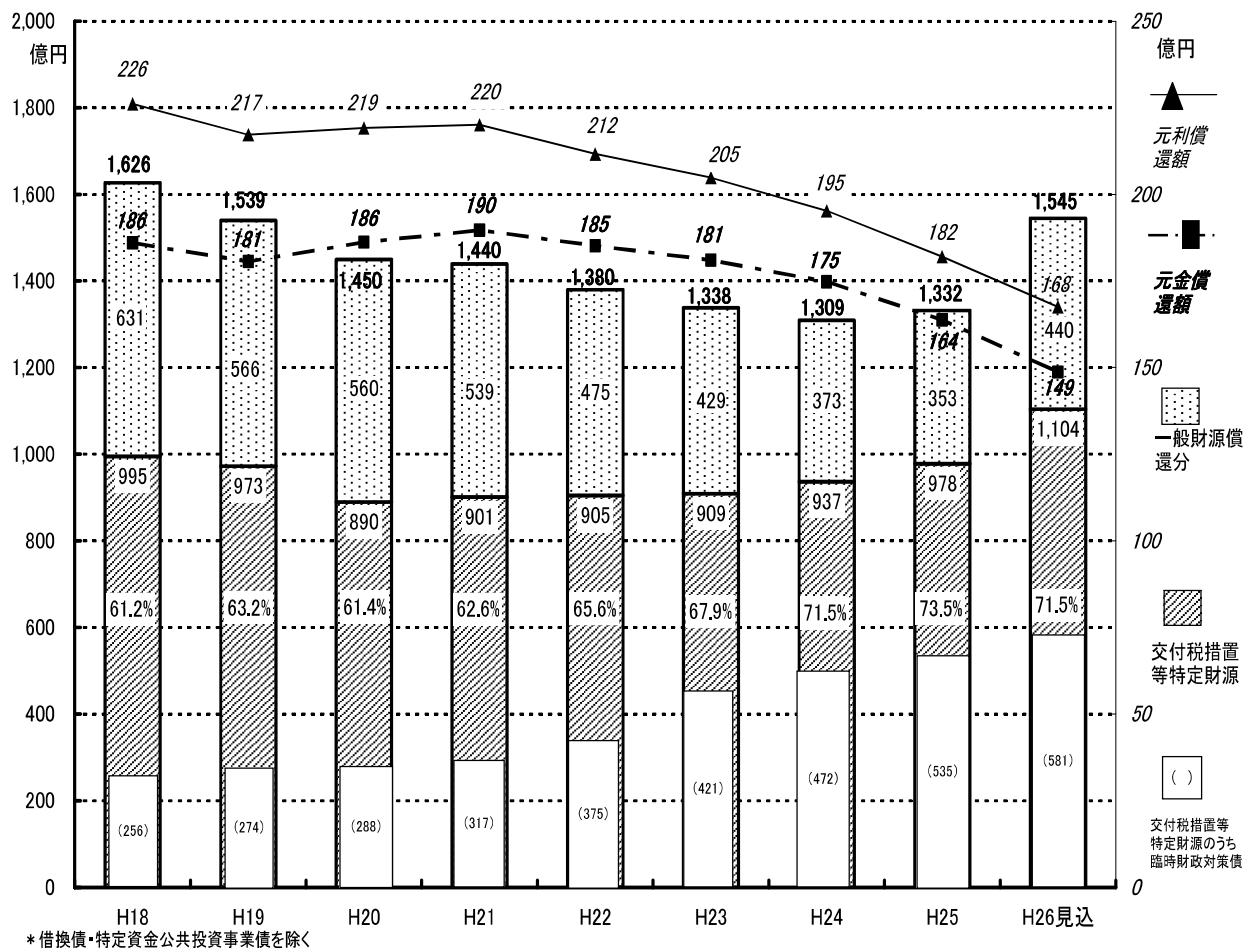
棒グラフの下段は、地方交付税など特定財源で措置される額及び割合です。

25年度末残高1,332億円に対し、978億円、73.5%が、地方交付税等による財源の措置が見込まれるものになっています。また、そのうち535億円は後年度の元利償還金の100%が交付税措置される臨時財政対策債となっています。

折れ線グラフは、元利償還額（＝公債費）の推移です。市債残高の減少や高利率市債の繰り上げ償還を行ってきたことから、近年、減少傾向で推移しています。

なお、26年度の市債残高は、当初予算において見込んだ市債に25年度3月補正の経済対策関連などの繰越分の借入れを加味し、1,545億円と見込んでいるところです。

### 市債残高等の推移（一般会計）



### 【基金の推移】

平成25年度末の基金残高は、前年度対比1億円、0.4%減の380億円となりました。

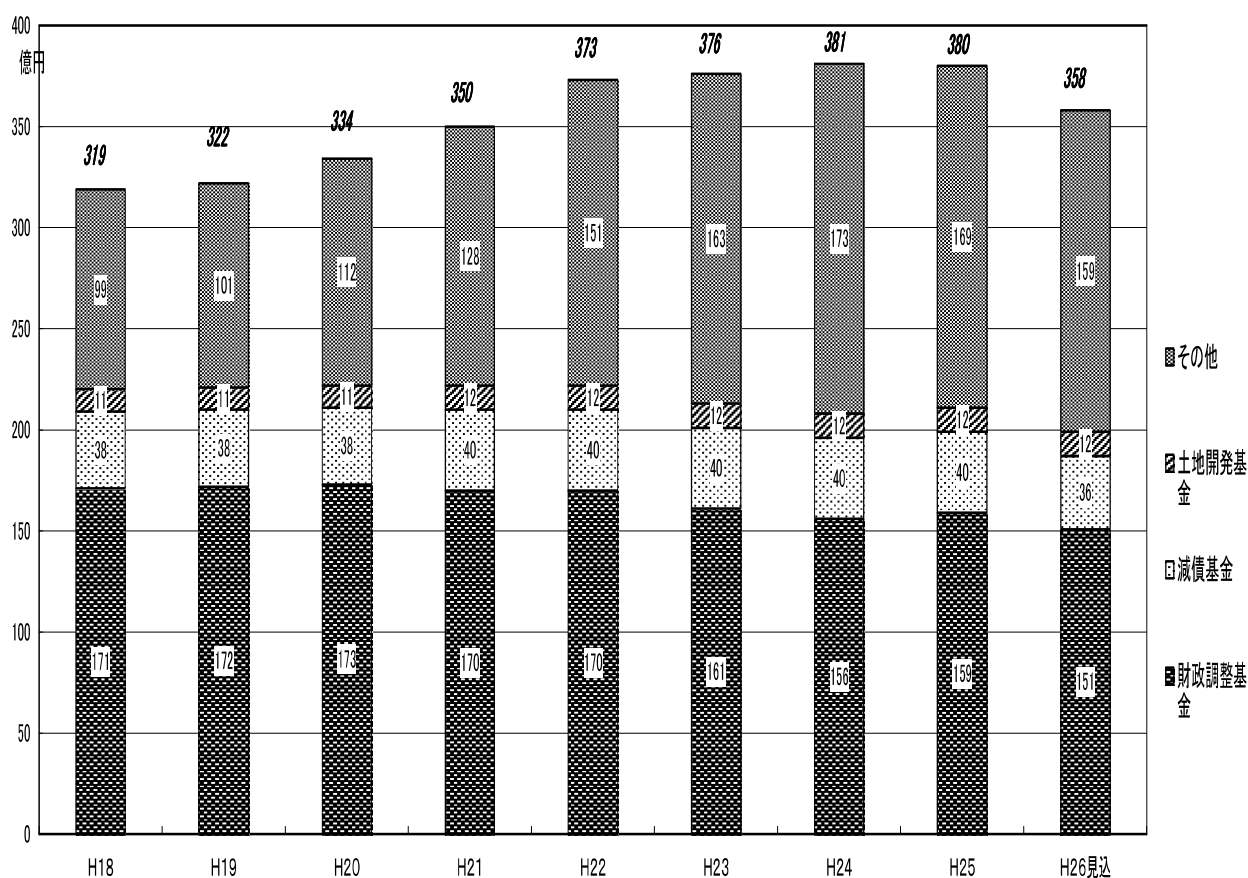
基金全体についてみると、ピーク時の4年度には602億円ありましたが、オリンピック時に、施設の建設用地費として、土地開発基金から取崩しを行い、さらに、市民病院建設のため、市民病院建設基金から取崩しを行ったことから、10年度には279億円にまで減少しました。その後、11年度の中核市移行や元利償還金に対する措置等、地方交付税が大幅に増となったことにより、しばらくは剰余金を財政調整基金に積立てることができました。

25年度は、財政調整基金において、24年度決算剰余金の処分として5億円を積み増した上で、年度末には3億円の取り崩しを行いました。当初予算より市税が18億円増収となったことや、執行時の経費削減や効率的な行財政運営に心がけた結果、当初見込んだ財政調整のための3基金の取り崩し予定額28億円のうち25億円は不要となりました。

そのほか、職員退職手当基金において2億円の取り崩し、過疎地域自立促進基金において2億円の積み増しを行いました。

26年度の当初予算（同時補正後）では、社会保障関係費の増加やプロジェクト事業の本格化などに伴い、財政調整基金から17億円、減債基金から5億円を取り崩して、不足する一般財源を確保しました。

### 基金の推移（一般会計）



## 平成25年度 長野市普通会計決算（見込み）

(単位 千円)

区 分	25年度	24年度	前 年 度 対 比	
			金 額	伸 率
歳 入 金 額	159,393,362	151,211,039	8,182,323	5.4
歳 出 金 額	152,292,960	146,589,568	5,703,392	3.9
歳入歳出差引	7,100,402	4,621,471	2,478,931	53.6
翌年度に繰越すべき財源	5,181,945	3,651,069	1,530,876	41.9
実質収支額	1,918,457	970,402	948,055	97.7

※ 普通会計：地方財政状況調査（決算統計）上における会計区分  
 一般会計に、次の特別会計を合算したもの

- 1 住宅新築資金等貸付事業特別会計
- 2 母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計
- 3 授産施設特別会計

※ 25年度は、借換債2,941,300千円を除いた額

## 平成25年度 普通会計決算（見込み）

### 款 別 歳 入

(単位 千円)

区 分	25年度		24年度		前年度対比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸率
1 市 税	57,513,402	36.1	57,018,010	37.7	495,392	0.9
2 地 方 譲 与 税	1,297,813	0.8	1,361,227	0.9	△ 63,414	△ 4.7
3 利 子 割 交 付 金	104,353	0.1	126,233	0.1	△ 21,880	△ 17.3
4 配 当 割 交 付 金	153,341	0.1	83,623	0.1	69,718	83.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	258,823	0.2	19,170	0.0	239,653	1,250.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	4,077,179	2.6	4,112,229	2.7	△ 35,050	△ 0.9
7 ゴルフ場利用税交付金	58,794	0.0	60,178	0.0	△ 1,384	△ 2.3
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	364,675	0.2	361,363	0.2	3,312	0.9
9 地 方 特 例 交 付 金	185,630	0.1	185,892	0.1	△ 262	△ 0.1
10 地 方 交 付 税	25,552,018	16.0	25,609,989	16.9	△ 57,971	△ 0.2
11 交通安全対策特別交付金	81,802	0.1	84,324	0.1	△ 2,522	△ 3.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	1,918,330	1.2	1,932,526	1.3	△ 14,196	△ 0.7
13 使 用 料 及 び 手 数 料	3,537,088	2.2	3,522,668	2.3	14,420	0.4
14 国 庫 支 出 金	23,114,722	14.5	17,800,109	11.8	5,314,613	29.9
15 県 支 出 金	7,996,968	5.0	7,480,934	4.9	516,034	6.9
16 財 産 収 入	792,176	0.5	784,475	0.5	7,701	1.0
17 寄 附 金	71,926	0.0	82,908	0.1	△ 10,982	△ 13.2
18 繰 入 金	1,211,405	0.8	1,188,119	0.8	23,286	2.0
19 繰 越 金	4,136,375	2.6	5,054,059	3.3	△ 917,684	△ 18.2
20 諸 収 入	8,351,642	5.2	9,744,303	6.5	△ 1,392,661	△ 14.3
21 市 債	18,614,900	11.7	14,598,700	9.7	4,016,200	27.5
計	159,393,362	100.0	151,211,039	100.0	8,182,323	5.4

※ 25年度の市債は、借換債2,941,300千円を除いた額

※ 決算統計の整理の都合上、一般会計と異なる款に整理しているものがある



## 平成25年度 普通会計決算（見込み）

### 款 別 歳 出

（単位 千円）

款	25年度		24年度		前年度対比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸率
1 議会費	719,677	0.5	759,029	0.5	△ 39,352	△ 5.2
2 総務費	15,286,933	10.0	14,202,062	9.7	1,084,871	7.6
3 民生費	44,876,427	29.5	44,364,325	30.3	512,102	1.2
4 衛生環境費	11,617,198	7.6	11,771,820	8.0	△ 154,622	△ 1.3
5 労働費	365,104	0.3	466,160	0.3	△ 101,056	△ 21.7
6 農林業費	2,332,254	1.5	2,888,185	2.0	△ 555,931	△ 19.2
7 商工観光費	9,197,209	6.0	10,051,085	6.9	△ 853,876	△ 8.5
8 土木費	23,962,344	15.7	20,124,237	13.7	3,838,107	19.1
9 消防費	4,498,195	3.0	4,647,241	3.2	△ 149,046	△ 3.2
10 教育費	20,943,184	13.8	17,219,352	11.7	3,723,832	21.6
11 災害復旧費	330,385	0.2	526,593	0.4	△ 196,208	△ 37.3
12 公債費	18,164,050	11.9	19,569,479	13.3	△ 1,405,429	△ 7.2
合計	152,292,960	100.0	146,589,568	100.0	5,703,392	3.9

※ 借換債に係るものを除いた分

※ 決算統計の整理の都合上、一般会計と異なる款に整理しているものがある

# 平成25年度 普通会計性質別決算（見込み）

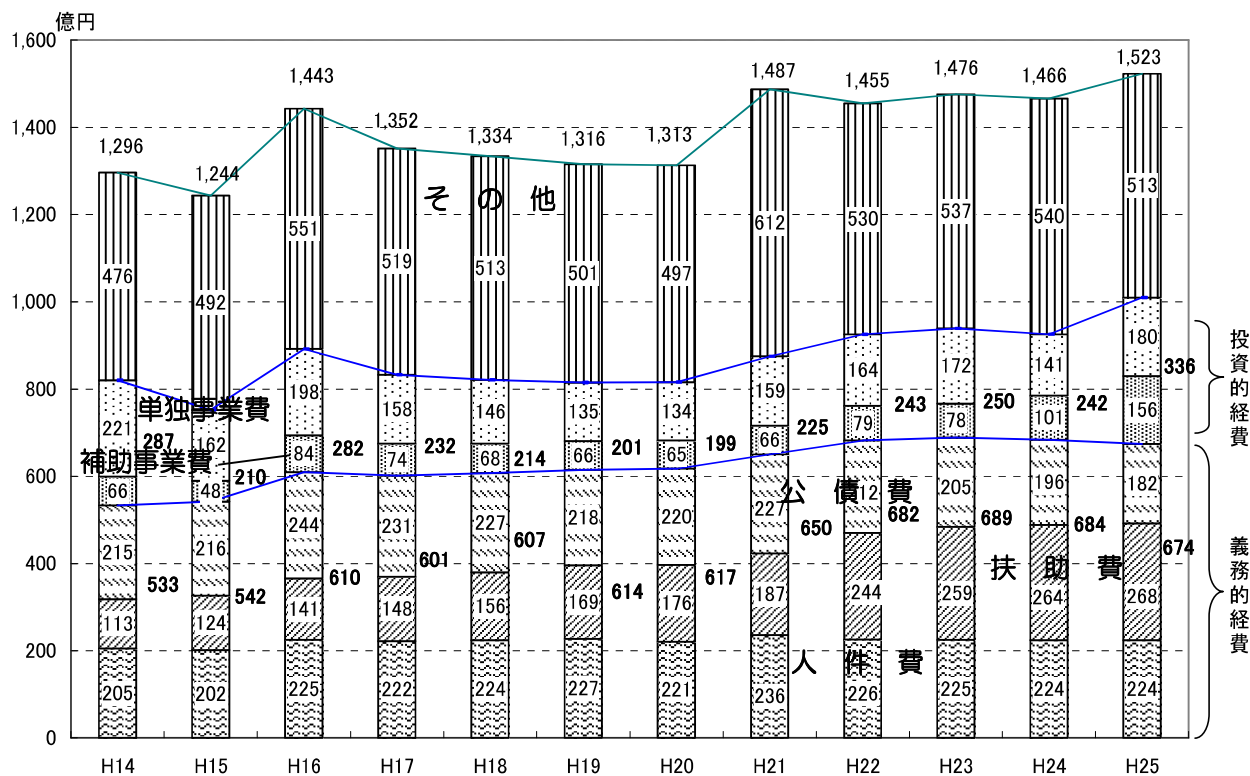
（歳 出）

（単位 千円）

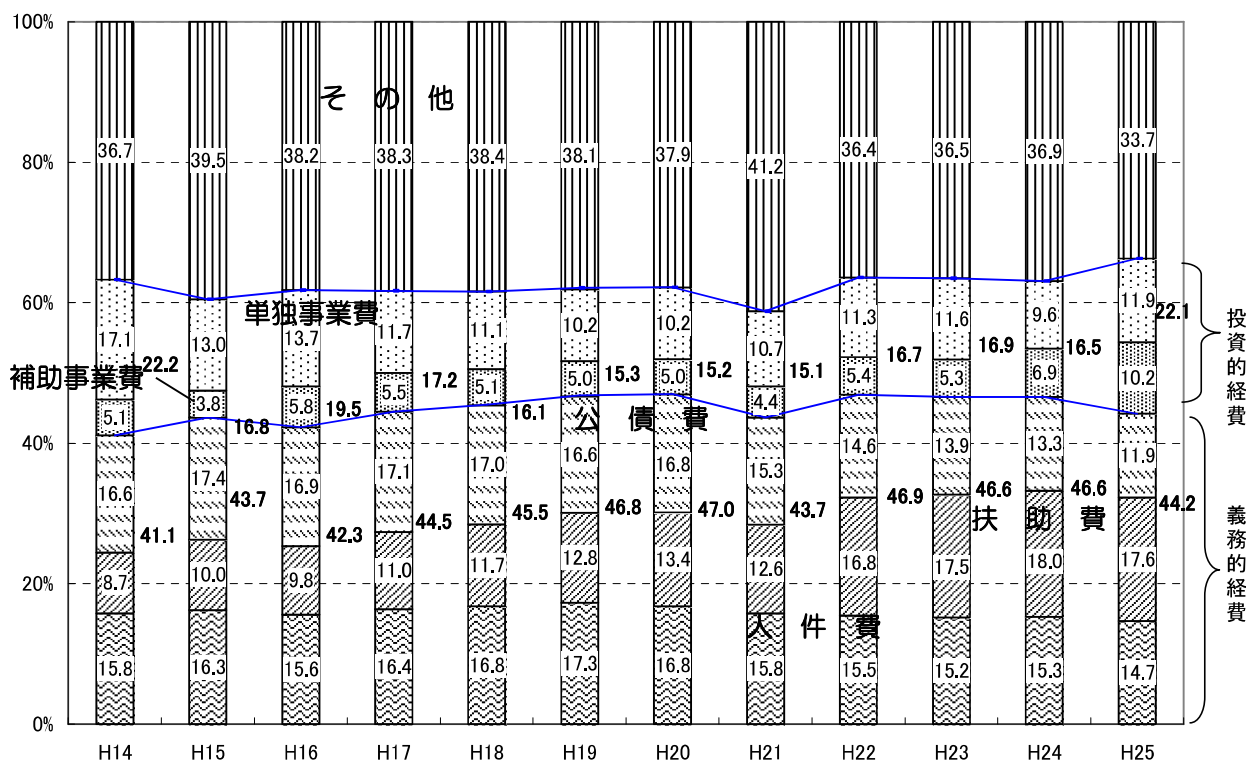
項 目		25年度		24年度		前年度対比		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	伸率	
義務的経費	人件費	22,358,326	14.7	22,379,910	15.3	△ 21,584	△ 0.1	
	扶助費	26,830,581	17.6	26,426,498	18.0	404,083	1.5	
	公債費	18,163,965	11.9	19,569,394	13.3	△ 1,405,429	△ 7.2	
	計	67,352,872	44.2	68,375,802	46.6	△ 1,022,930	△ 1.5	
投資的経費	普通建設事業費	33,294,764	21.9	23,686,661	16.2	9,608,103	40.6	
	内訳	補助	15,451,279	10.1	9,937,428	6.8	5,513,851	55.5
		単独	17,843,485	11.8	13,749,233	9.4	4,094,252	29.8
	災害復旧費	330,385	0.2	526,593	0.3	△ 196,208	△ 37.3	
	計	33,625,149	22.1	24,213,254	16.5	9,411,895	38.9	
その他の経費	物件費	16,704,219	11.0	16,859,779	11.5	△ 155,560	△ 0.9	
	補助費等	12,452,876	8.2	13,255,969	9.0	△ 803,093	△ 6.1	
	貸付金	6,598,245	4.3	6,701,844	4.6	△ 103,599	△ 1.5	
	その他	15,559,599	10.2	17,182,920	11.8	△ 1,623,321	△ 9.4	
	計	51,314,939	33.7	54,000,512	36.9	△ 2,685,573	△ 5.0	
合 計		152,292,960	100.0	146,589,568	100.0	5,703,392	3.9	

※ 25年度公債費の元金償還金は、借換債2,941,300千円を除いた額

性質別決算額の推移(普通会計)



性質別決算構成比の推移(普通会計)



【経常収支比率】

経常収支比率とは、財政構造の弾力性を計る指標となるものです。

人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に充当される一般財源の、市税、地方交付税等の経常一般財源総額に対する割合で、この比率が高いほど、投資的経費及び新規の財政需要等の臨時的経費に対応する余地が低いこととなり、財政が硬直化していることとなります。

比率の適正水準については、一般的に70～80%の範囲とされています。

$$\frac{\text{経常的経費充当の一般財源}}{\text{経常一般財源総額}} \times 100$$

近年の経常収支比率は、義務的経費の増加に伴い、比率が伸びてきている傾向にありましたが、22年度は、地方交付税や臨時財政対策債の大幅増により83.9%と下降しました。

しかしながら、23年度、24年度は、分母の市税など経常一般財源総額が減少したほか、分子の扶助費充当経常一般財源が大きく増加したことにより、比率は上昇しました、

25年度においては、市税、臨時財政対策債などの経常一般財源総額が増加したことに加え、公債費充当経常一般財源などが大きく減少したことから、対前年度比3.1ポイント減の84.9%となる見込みです。

経常収支比率(普通会計)

